

いもち病、白葉枯病、
水稻主要害虫を同時に防除!

大黒様と米づくり

箱処理はこれで決める。



緑化期～移植当日に
お使いいただける
ようになりました。



水稻育苗箱専用 殺虫殺菌剤

ブイゲット[®]
フェルテラ[®]チエス[®]
L粒剤

Powered by
RYNAXYPYR[®]
insecticide



いもち病



白葉枯病



イネミズゾウムシ



イネドロオイムシ



ウンカ類



ツマグロヨコバイ



コブノメイガ



フタオビコヤガ



NICHINO
日本農薬株式会社

④ブイゲットは日本農薬(株)の登録商標、
RYNAXYPYR[®]、フェルテラ[®]は、FMCコーポレーションまたは
その米国およびその他の子会社・関連会社の登録商標

*ブイゲットフェルテラチエスL粒剤は
「稻発酵粗飼料生産・給与技術マニュアル」
に記載

水稻育苗箱専用 殺虫殺菌剤



ブイゲット フェルテラ[®] チエス[®] L粒剤

有効成分:クロラントラニリプロール 0.75% [殺虫剤分類 28]

ピメトロジン 3.0% [殺虫剤分類 9B]

チアジニル 6.0% [殺菌剤分類 P3]

安 全 性:普通物(毒劇物に該当しないものを指す通称)

特 長

- ①育苗箱処理でいもち病、白葉枯病、もみ枯細菌病、内穎褐変病および水稻主要害虫（イネミズゾウムシ、イネドロオイムシ、ウンカ類、コブノメイガ、フタオビコヤガなど）を同時防除できます。
- ②ブイゲットは、稻をいもち病、細菌病にかかり難くする作用性（病害防御機能の増強）を有し、安定した効果を示します。また、耐性菌出現リスクが低く、既存薬剤の耐性菌にも有効です。
- ③フェルテラは、コブノメイガ、フタオビコヤガなどのチョウ目害虫に対して、高い効果、優れた効果持続性を発揮します。
- ④チエスは、ウンカ類に対して高い効果、優れた効果持続性を示します。また、既存剤に対して抵抗性を示すウンカ類に対しても高い防除効果を発揮します。

適用病害虫および使用方法

〈2022年1月現在の登録内容〉

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロラントラニリプロールを含む農薬の総使用回数	ピメトロジンを含む農薬の総使用回数	チアジニルを含む農薬の総使用回数
稻 (箱育苗)	いもち病 白葉枯病 もみ枯細菌病 イネミズゾウムシ イネドロオイムシ ウンカ類 ツマグロヨコバイ コブノメイガ フタオビコヤガ ニカメイチュウ イネツトムシ 内穎褐変病	育苗箱 (30×60×3cm) 使用土壌約5ℓ 1箱当たり50g	緑化期 ～ 移植当日 移植3日前～移植当日 移植当日	1回	本剤の所定量を育苗箱の上から均一に散布する	1回	3回以内 （移植時までの処理は1回以内、本田では2回以内）	3回以内 （移植時までの処理は1回以内、本田での散布は2回以内）

試験成績

コブノメイガ



鹿児島県農業開発総合センター(2012年)
品種:ヒノヒカリ 移植:6/14 処理:移植当日(6/14) 50g/箱
発生状況:少発生 調査:8/3、8/31

トビイロウンカ



鹿児島県農業開発総合センター(2012年)
品種:ヒノヒカリ 移植:6/14 処理:移植当日(6/14) 50g/箱
発生状況:中発生 調査:7/5、8/2、8/30

正しく安全にお使いいただくために

- 育苗箱の上から均一に散布し、葉に付着した薬剤を払い落とし、軽く散水して田植機で移植してください。
- 稻の葉が濡れている場合には、散布前に葉に付いている露を払い落としてから薬剤を散布してください。
- 軟弱徒長苗、ムレ苗又は苗の生育が不良な場合には、薬害を生じるおそれがありますので注意してください。
- 本剤処理後の苗を急激な乾燥が起こりやすい場所や温度変化が大きい場所で育苗した場合、薬害が生じるおそれがありますので注意してください。
- 本田の整地が不均整な場合は、薬害を生じる恐れがありますので、代かきは丁寧に行い、移植後に田面が露出しないよう注意してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届くところには置かないでください。



NICHINO
日本農業株式会社

東京都中央区
京橋1丁目
19番8号

TEL:0570-09-1177 URL:<https://www.nichino.co.jp/>

2024年9月作成版(SPA)BE12409S